

平成27年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.2)

平成27年4月30日
網走西部地区水産技術普及指導所

ホタテガイ浮遊幼生調査が4月30日に雄武・沙留・紋別地区で行われたので結果をお知らせします。

220～280ミクロンを主群として浮遊幼生が出現しました。
出現数は前回より増加しています。
大きいものは付着サイズに達しており、順次付着すると考えられます。
採苗器の投入を検討してください。

○浮遊幼生調査

- ・ 全地区で130 μ m～付着サイズが、35.4～119.5個体/ m^3 出現しました。
- ・ 幼生数は35.4～119.5個体/ m^3 が出現し、前回より増加しました。特に紋別では多い状況でした。
- ・ 図にはありませんが、130ミクロン未満の浮遊幼生も多く出現しました。

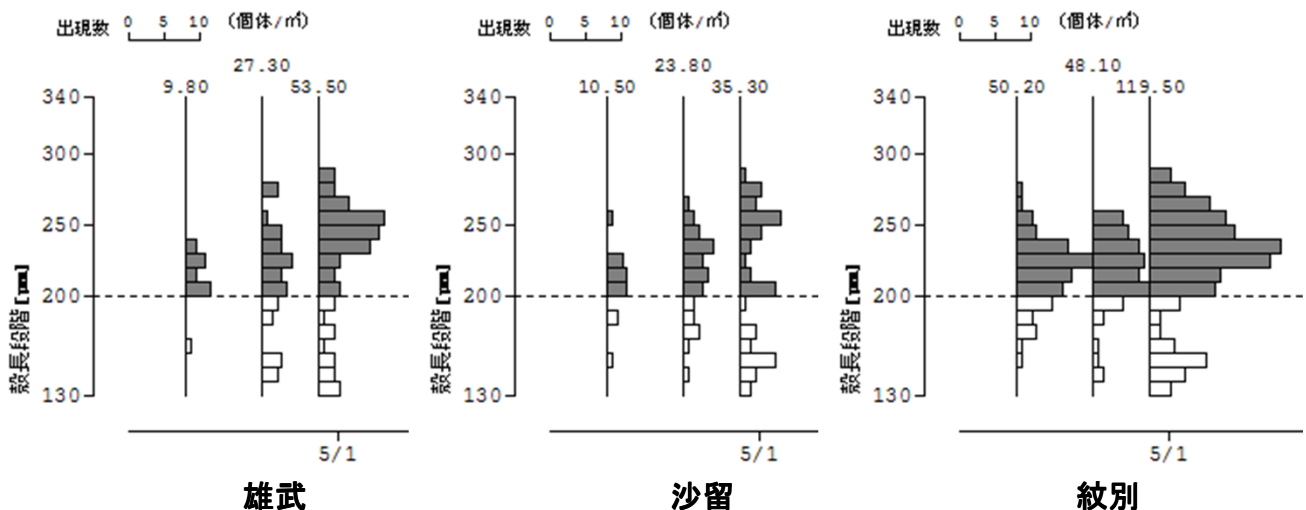


図1 浮遊幼生殻長組成の出現状況

○沿岸環境

- ・ 調査点の水温は8.3(0m)～7.7 $^{\circ}$ C(20m)でした。前回より全体的に約1.5 $^{\circ}$ C上昇しました。

表2 沿岸環境の観測結果

調査日	雄武		沙留		紋別	
	4月30日		4月30日		4月30日	
水深(m)	水温 $^{\circ}$ C	塩分psu	水温 $^{\circ}$ C	塩分psu	水温 $^{\circ}$ C	塩分psu
0	-	-	-	-	8.3	32.98
5	-	-	8.2	33.04	7.9	33.30
10	-	-	7.9	33.09	7.8	33.32
15	-	-	7.9	33.09	7.8	33.32
20	-	-	7.9	33.01	7.7	33.37

○他地区の状況

- ・ 枝幸地区で4月28日に調査を行い、平均74.2個体/ m^3 、殻長140～300 μ mが出現しました。水深10mの水温は7.9 $^{\circ}$ Cで、前回(4/23)より1.4 $^{\circ}$ C高くなりました。
- ・ 宗谷地区では4月28日の調査で、130～280 μ m、43.5個体/ m^3 が出現しました。4月29日では130～290 μ m、14.9個体/ m^3 でした。

○次回調査予定

- ・ 5月7日(木)に浮遊幼生調査を予定しています。